

## クラブ活動報告

### 創立35周年記念事業で福祉施設に車などを寄贈

岩出ロータリークラブ

創立35周年実行委員長 谷川 芳昭

創立35周年記念例会をコロナ禍の現状を踏まえ、予定していた記念例会開催日を2020年11月14日から2021年4月15日に変更させて頂きましたが記念事業に関しましては先行寄贈にて5月～6月に公立那賀病院にアルコール消毒液と姉妹クラブの韓国中文ロータリークラブから防護服の支援協力を頂き寄贈させて頂きました。

そして今回、那賀児童福祉施設に軽自動車を紀の川市教育委員会傘下の陸上競技協会に指導者用スポーツベストとスポーツジャケットの寄贈引き渡しを行う運びとなりました。記念例会にむけて地域の皆様のお役に立てるよう今後も奉仕の理念を奨励し育て活動を推し進めて参ります。

会長 藤田 源吾

岩出ロータリークラブ創立35周年の記念事業として公立那賀病院にアルコール消毒液と姉妹クラブの韓国中文ロータリークラブから支援協力を得て防護服を先行寄贈させて頂き、又 本日は那賀児童福祉施設組合へ軽自動車を寄贈しました。入所されている方々の足となり、お役に立てればと願っております。

また、紀の川アスリートクラブへ指導者ユニフォームを寄贈しました。健全な子どもたちの育成に役立てていただければと思います。

今後もロータリーの奉仕の理念に基づき、会員一同活動したいと思っております。

# 日常生活に役立てて

岩出RC  
那賀児童福祉施設に車贈る

岩出ロータリークラブ(岩出市荊本、藤田源吾会長)はこのほど、さまざまな事情で支援が必要な母子をサポートする那賀児童福祉施設に、軽自動車1台を寄贈した。

同クラブの35周年記念事業として実施。紀の川アスリートクラブにも、指導者用のスポーツベストとスポーツジャケットを贈った。

同市商工会館で行われた寄贈式には同クラブの谷川芳昭・創立35周年実行委員長と藤田会長が出席。同施設の中谷哲天所長へ軽自動車を引き渡された。

中谷所長は「寄贈いただいた軽自動車は、厳しい状況で入

所された母子が一日でも早く笑顔を取り戻し、安心して日常生活を営むことができるように有効に活用させていただきたい」と感謝していた。

谷川委員長は「春に那賀病院へアルコール消毒液と姉妹クラブの韓国中文ロータリークラブの支援協力で頂いた防護服を寄贈し、今回の寄贈を含めて地域に役立つよう、奉仕の理念を奨励し育て活動を推進していく」とし、藤田会長は「寄贈した軽自動車と同施設に入所されている皆さんの足となり、役立つことができると願っています」と話していた。



寄贈された軽自動車と藤田会長ら(岩出RC提供)

和歌山新報掲載記事